功　績　概　要

○文化芸術功労者

【個人の部】

部門	分野	氏　　名	功績概要
音楽	器楽	山口県交響楽団 副団長 八木（やぎ）　資義（やすよし）	山口県立学校音楽教員としての教育活動とともに、山口県交響楽団で演奏活動に取り組み、卓越した演奏技術で楽団を牽引し、後進の育成にも尽力した。秋吉台国際芸術村村長在任中は、施設運営を担いながら、小・中学校でのヴァイオリン体験教室を実施するなど、音楽を通じて本県文化芸術の振興に寄与している。
生活文化	華道	山口県いけばな作家協会 相談役 松原（まつばら）　良子（よしこ）	2000 年より山口県いけばな作家協会主催のいけばな展（山口県総合芸術文化祭）に毎回出瓶するとともに、2013 年に美祢華道協会を設立し初代会長に就任、2018 年には華道家元池坊「美祢長門支部」を立ち上げるなど、華道を通じた本県の文化・芸術の振興に寄与している。

【団体の部】

部門	分野	氏　　名	功績概要
文芸	俳句	山口市俳句協会（やまぐちしはいくきょうかい）	1969 年 5 月、市内の俳句団体が結集して設立。現在は 7 会派、約 200 人で構成される。 大内文化ゆかりの八坂神社を舞台とした「宗祇忌俳句大会」の伝統を受け継ぎ、1979 年からは広く市民や小中高校生が参加する「山口市民俳句大会」へと発展させ、俳句文化の普及と次世代への継承に尽力している。また、山口県俳句大会の運営や海外の俳句愛好家との交流にも取り組むなど、地域に根ざした幅広い活動を通じて、本県俳句文化の振興・発展に大きく貢献している。

○文化財保護功労者

氏　　名	功績概要
地福（じふく）といとい保存会（ほぞんかい） （会長　矢野（やの）　優一（ゆういち））	2011 年の設立以来、現在に至るまで、15 年余りの長きにわたり、国指定重要無形民俗文化財「地福のトイトイ」の歴史的価値を確認し、その保存・活用を図ることを目的として活動しており、行事の実施に欠かせない技術や知識の継承、普及啓発の取組などを通じて、文化財の保護に寄与した功績は顕著である。
厚南郷土史研究会（こうなんきょうどしけんきゅうかい） （会長　三戸（みと）　英樹（ひでき））	1978 年の設立以来、現在に至るまで、48 年余りの長きにわたり、宇部市厚南地域を中心とする郷土史並びに郷土文化の研究とその発展を図ることを目的として活動しており、機関紙の発行や史跡めぐりの開催、史跡における標柱や説明板の設置などを通じて、地域の文化財保護とその普及に寄与した功績は顕著である。